



スマイル 天神

天神小学校
学校だよりNo.3 2
令和元年 12月 18日
発行者 蒲川法子



思いやりのある子・進んで学ぶ子
明るくたくましい子

家庭学習の習慣化

小学校時代は、とくに「基本的な生活習慣」を身に付けることが重要です。その中でも人の話をよく聴くこと、自分のことは自分ですること、人に迷惑をかけないことなど、集団生活をするうえでとくに身に付けておかなければならないことがあります。

家庭学習においては、宿題があってもなくても自然と自分から進んで机に向かう習慣を身に付けることが大切です。宿題があるから仕方なしに学習するとか、人に言われたから机に向かって学習するなど、受け身的な学習ではけっして長続きしません。また、テレビやゲームなど子どもの心を揺り動かすものがたくさん存在しますが、その誘惑に負けない強い気持ちを持つことも肝要です。

時には弱い心に打ち勝つ強い心、つまり我慢することも大切です。習慣化して毎日続けて学習していくと学習の仕方がわかるようになり、わからなければ自分でわかる方法が見つかるようになります。そして進んで学習する楽しさにも気づくようになっていきます。

家庭学習は、学校で学習し、さらに興味を持って調べてみたいことが出てきたとき、いつそう学習を深める機会となります。人の力を借りずに自分で興味を持って学習を進めることは、自分の知的財産を増やすことにつながり、とても価値ある素晴らしいことです。この学習する態度こそ生きる力と言えます。このような家庭学習の習慣化は、中学校、高校へ進むとき、自分自身の大きなエネルギーになっていくものと思います。

「てんじん5校 家庭生活のすすめ」でも家庭での学習習慣の定着について明記していますが低学年で30分、中学年で45分、高学年で60分以上の家庭学習に取り組ませてください。習慣になるまではなかなかうまくできないかもしれませんがやってみたいことなど興味のあることから始めるとよいかもしれません。

家庭において子どもたちが自ら進んで学習していくよう、保護者の皆様においてもご協力くださいますようお願いいたします。



門松づくり ～放課後子ども教室～

12月14日、体験型の放課後子ども教室で門松づくりがありました。

まず、学校の正面玄関に大きな門松を作っていただきました。竹の切り出しから、門松用に竹を組む作業、葉ボタン、せんりょう、笹の葉、梅等の材料も事前に地域の皆様に用意していただきました。土台に竹筒を敷き詰め、土を入れ、竹を始めとする花材を飾り付け、とても立派な門松が完成しました。その後、ミニ門松づくりに挑戦し、全員が素敵なミニ門松を完成させることができました。関わっていただいた皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。良い年が迎えられそうです。

